

第 2 章 米子市の概況

第 1 節 人口の動向

1 人口の現状

国勢調査によると、本市の総人口は、平成 2 年以降は増加が続いていましたが、平成 22 年の調査では減少に転じました。直近の平成 27 年の調査では、5 年前と比較して約 1,000 人増加し、149,313 人という結果になっています。

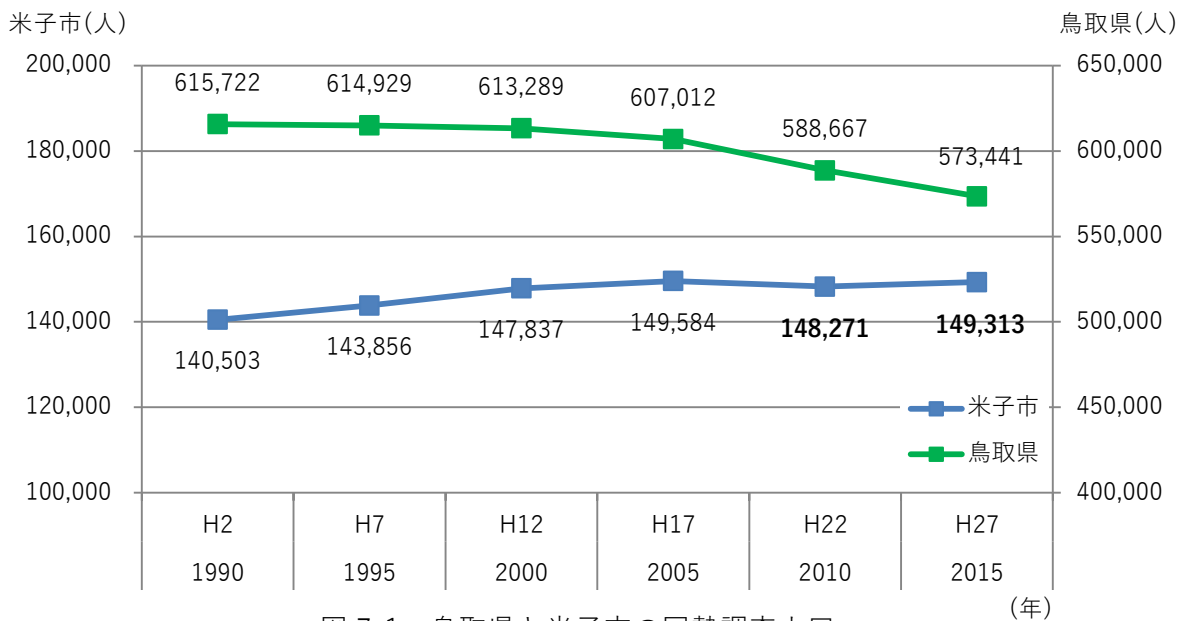


図 7-1 鳥取県と米子市の国勢調査人口

住民基本台帳に基づく過去 10 年の本市の人口は、毎年度減少を続けています。

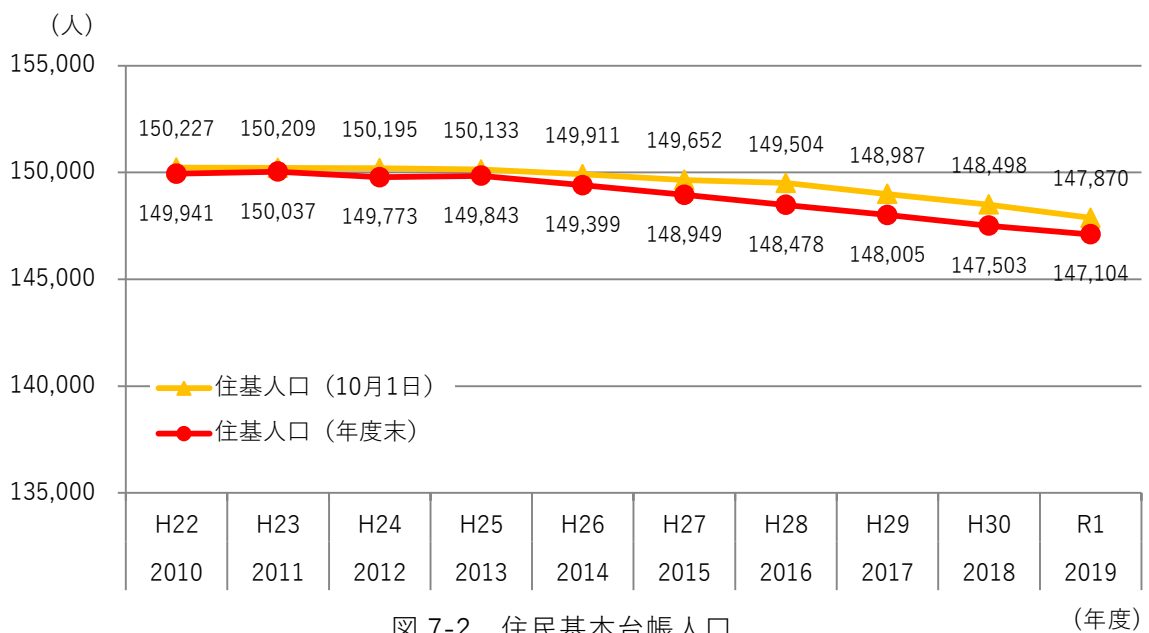


図 7-2 住民基本台帳人口

2 人口の将来予測

(1) 人口ビジョン

本市は「米子市まちづくりビジョン」(令和2年3月策定)において、国勢調査人口を基準に合計特殊出生率や社会移動率を踏まえて人口の将来推計を行い、人口の将来展望(人口ビジョン)を示しています。人口ビジョンでは、令和7年の人口を146,799人と推計しています。

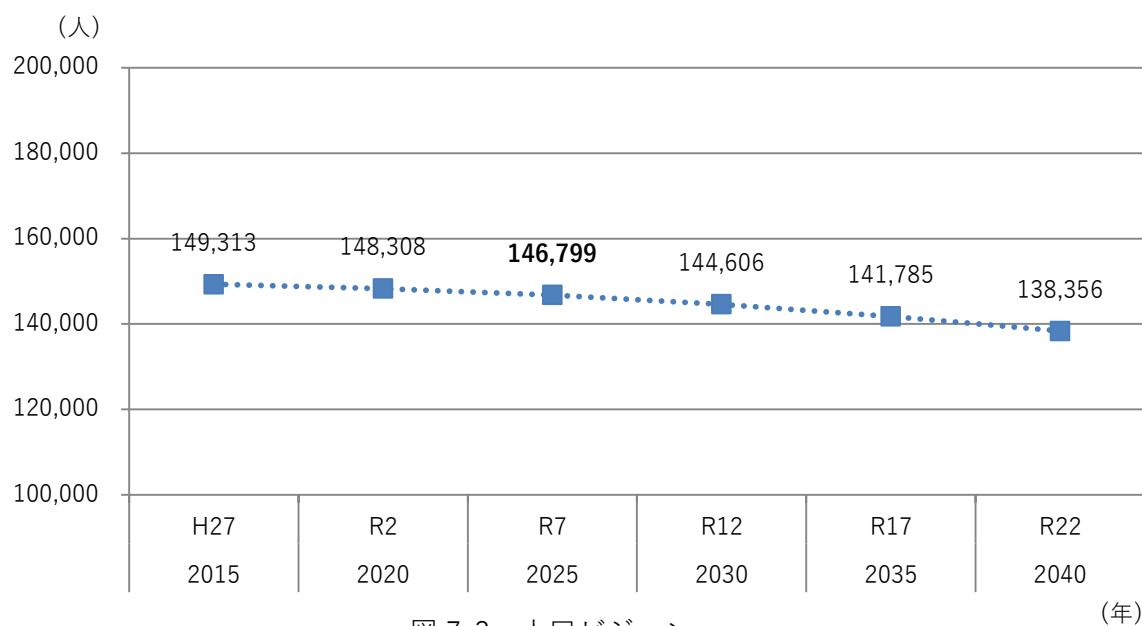


図 7-3 人口ビジョン

(2) 本計画における人口の将来予測

人口ビジョンは、国勢調査人口から推計を行っていますが、表 7-1 のとおり、ごみ処理基本計画及び生活排水処理基本計画はそれぞれ関係する国の調査等が使用している人口が住民基本台帳人口であるため、別途将来推計を行うこととします。トレンド法¹を用いて推計した結果は表 7-2 のとおりです。本計画では表 7-2 の数値を用いることとします。

表 7-1 国の調査等が基本とするデータ

区分	基データ	関係する国の調査等
人口ビジョン	国勢調査人口	国勢調査(総務省)
ごみ処理基本計画	住民基本台帳人口 (10月1日現在)	一般廃棄物処理事業実態調査(環境省)
生活排水処理基本計画	住民基本台帳人口 (年度末現在)	汚水処理施設普及状況調査(国土交通省、農林水産省、環境省) 汚水衛生処理率(総務省)

1 過去の実績値から分布式(回帰式など)を数学的に求め、分布式で推計年次の値を推計する方法

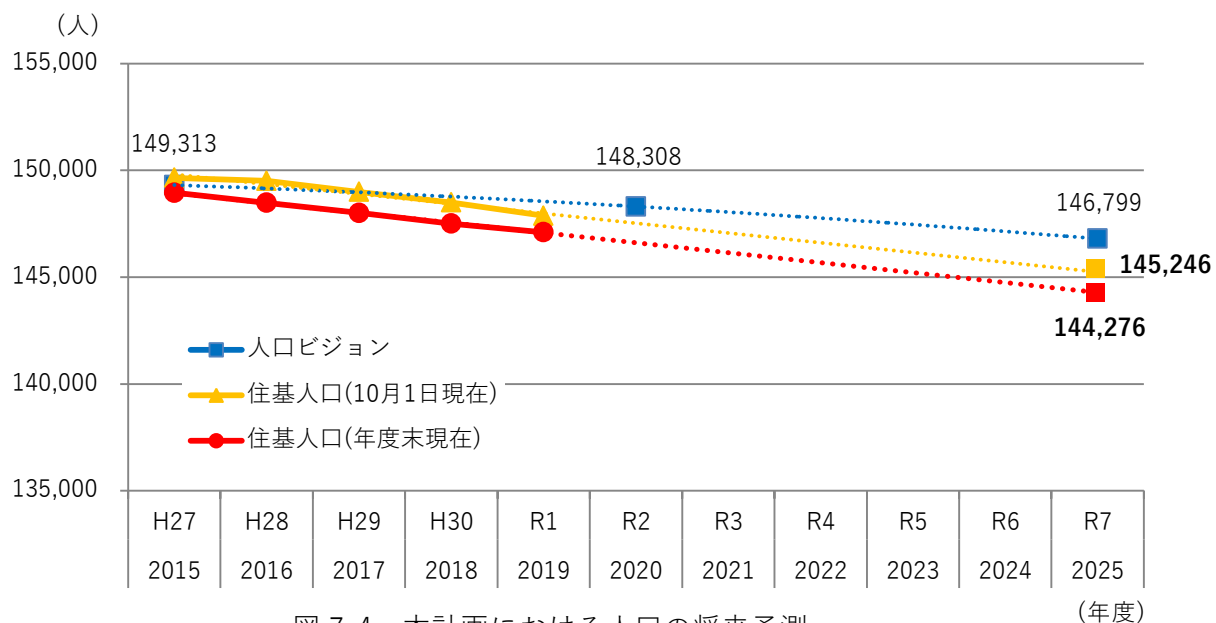


図 7-4 本計画における人口の将来予測

表 7-2 本計画における人口の将来予測 (単位：人)

	実績値	推計値	
	H27 年度	R2 年度	R7 年度
人口ビジョン	149,313	148,308	146,799
住基人口(10月1日現在)	149,652	147,531	145,246
住基人口(年度末現在)	148,949	146,608	144,276

第2節 産業の動向

1 産業の特徴

平成26年経済センサス基礎調査によると、本市の民営事業所数及び従業者数は表7-3のとおりです。

本市の地域特性の一つとして、医療施設や介護施設が非常に充実していることが挙げられます。医療施設数・医療人材数においては、人口10万人当たりの全国平均を大きく上回る水準を有しているほか、介護施設数についても、人口10万人当たりの全国平均を上回っています。

表7-3 本市の民営事業所数及び従業者数

産業分類	事業所数		従業者数	
		構成比		構成比
第一次産業	34	0.5	239	0.4
農林漁業（個人経営を除く）	34	0.5	239	0.4
第二次産業	948	13.3	11,922	17.5
鉱業、採石業、砂利採取業	—	0.0	—	0.0
建設業	602	8.4	4,948	7.3
製造業	346	4.8	6,974	10.2
第三次産業	6,156	86.2	56,002	82.2
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.1	222	0.3
情報通信業	68	1.0	907	1.3
運輸業、郵便業	133	1.9	4,414	6.5
卸売業、小売業	1,949	27.3	15,142	22.2
金融業、保険業	173	2.4	1,933	2.8
不動産業、物品賃貸業	383	5.4	1,532	2.2
学術研究、専門・技術サービス業	323	4.5	1,616	2.4
宿泊業、飲食サービス業	1,053	14.8	7,657	11.2
生活関連サービス業、娯楽業	733	10.3	2,823	4.1
教育、学習支援業	203	2.8	2,467	3.6
医療、福祉	585	8.2	11,602	17.0
複合サービス業	59	0.8	1,005	1.5
サービス業（他に分類されないもの）	490	6.9	4,682	6.9
総数	7,138	100.0	68,163	100.0

第3節 米子市まちづくりビジョンとの関係

本市は、令和2年3月に「米子市まちづくりビジョン」を策定しました。基本構想の計画期間を令和2年度から令和11年度までの10年間、基本計画の計画期間を令和2年度から令和6年度までの5年間としており、10年後（令和11年度）の本市が目指すべき姿である市の将来像を『住んで楽しいまち よなご』～新商都米子の創造に向けて～としています。将来像の実現のため、次のとおりまちづくりの基本目標及び基本方向、計画目標等を掲げています。なお、基本目標及び基本方向、計画目標等のうち、一般廃棄物に関連する項目は太字に示したとおりです。

【まちづくりの基本目標及び基本方向】

市の将来像	まちづくりの基本目標	まちづくりの基本方向
『住んで楽しいまち よなご』 新商都米子の創造に向けて	1 交通基盤の充実と人が集うまちづくり	
	2 市民が主役・共生のまちづくり	
	3 教育・子育てのまちづくり	
	4 地産外商・所得向上のまちづくり	
	5 歴史と文化に根差したまちづくり	
	6 スポーツ健康まちづくり	
	7 災害に強いまちづくり	7-1 公共インフラ施設の整備
		7-2 総合的な住宅政策の推進
		7-3 良質な水源開発と 災害に強い施設・管路の整備
		7-4 総合的な生活排水対策の推進
	7-5 危機管理体制の充実強化	
	7-6 地域防災力の充実強化	
	7-7 原子力災害対策の推進	
	7-8 環境保全活動の推進	

【計画目標】

まちづくりの基本方向	計画目標
7-4 総合的な生活排水対策の推進	① 生活排水対策の早期概成
	② 既存処理施設（管きょ・ポンプ場・処理場）の効率的な資産管理
7-8 環境保全活動の推進	① 4Rの推進
	② 中海の湿地環境保全・再生と賢明な利用の促進
	③ 公害対策と身近な環境問題の適切な問題解決

【主な取組】

7-4 総合的な生活排水対策の推進

① 生活排水対策の早期概成

- ・ 公共下水道事業計画区域内の新規管きょの整備（毎年 60 ヘクタール）
- ・ 公共下水道の早期整備が困難な区域における合併処理浄化槽の普及促進

	汚水処理人口普及率 ¹	
	現状値（H30）	目標値（R6）
数値目標	89.5%	93.7%

7-8 環境保全活動の推進

① 4R の推進

- ・ 環境教育・環境学習の充実及び市民や事業者に対する適切な啓発の実施
- ・ ごみの分別の徹底及び再生利用（リサイクル）の推進、ごみ焼却灰の再生利用

	1人1日当たりのごみ排出量	
	現状値（H30）	目標値（R6）
数値目標	951g/人・日	900g/人・日

1 総人口に対する、汚水処理施設（下水道・農業集落排水施設・合併処理浄化槽）が整備された区域に住んでいる人の割合